

2023 World Games of Deaf Athletics Teams 兼 第20回記念日本デフ陸上競技選手権大会 兼 第3回日本デフ U18 陸上競技選手権大会

*デフ国・地域別対抗陸上競技大会

デフ（聴覚障がい）の陸上競技国際大会としては初めてとなる、国・地域別対抗戦として実施し、各種目の順位に応じて得点が与えられ、総合得点で順位を決定する対抗陸上競技大会です。今回は国・地域を特定せず「チーム」を作りチーム対抗戦となります。

- 1 主催 一般社団法人日本デフ陸上競技協会
- 2 共催 世界デフ陸上競技連盟（WDA） 東京都（予定）
- 3 主管 公益財団法人東京陸上競技協会
- 4 後援 スポーツ庁 公益財団法人日本陸上競技連盟
公益財団法人日本パラスポーツ協会 日本パラリンピック委員会
公益社団法人東京都障害者スポーツ協会 一般財団法人全日本ろうあ連盟
- 5 協賛 山田昇記念財団 ミズノ ニシ・スポーツ つなひろワールド ZEN PLACE
大塚製薬 三菱 UFJリサーチ&コンサルティング SLACK RAIL RMG
- 6 情報保障協力 株式会社プラスヴォイス
- 7 競技運営協力 日テレアックスオン ニシ・スポーツ アライブ
- 8 会場

大会1日目	大井ふ頭中央海浜公園陸上競技場 〒140-0003 東京都品川区八潮4丁目1-19 TEL03-3790-2378
大会2・3日目	駒沢オリンピック公園総合運動場陸上競技場 〒154-0013 東京都世田谷区駒沢公園1-1-1 TEL03-3421-6199
- 9 期日 2023年11月3日（金）・4日（土）・5日（日）
【会期詳細】

1日目	10月31日（火）	入国日
2日目	11月1日（水）	入国日
3日目	11月2日（木）	公式練習日（大井競技場）、レセプション
4日目	11月3日（金）	大会1日目（ハンマー投）・公式練習日（大井競技場）、開会式
5日目	11月4日（土）	大会2日目（駒沢競技場）
6日目	11月5日（日）	大会3日目（駒沢競技場）、閉会式
7日目	11月6日（月）	帰国日

1 0 参加国およびチーム分け

14 か国 ・イタリア・ウクライナ・エストニア・オランダ・ケニア・スロベニア・チェコ
・ドイツ・トルコ・ハンガリー・ポーランド・モーリシャス・チャイニーズタイペイ・日本
全4チーム

- ① EDSO (European Deaf Sport Organization)
- ② WDA-A (World Deaf Athletics A チーム)
- ③ WDA-B World Deaf Athletics B チーム)
- ④ TEAM JAPAN

1 1 競技種目

【チーム対抗】

男子 100m 200m 1500m 走幅跳 やり投

女子 100m 200m 800m 走幅跳 砲丸投

男女混合 4×400mR

※各国のエントリー状況によって種目を変更する可能性がある。

【日本デフ(U18)陸上競技選手権大会】(下線部は U18 も対象となる種目)

男子(18 種目)

100m 200m 400m 800m 1500m 5000m 10000m 110mH 400mH

3000mSC 走高跳 棒高跳 走幅跳 三段跳 砲丸投 (一般 7.260kg 高校 6.0kg 中学 5.0kg)

円盤投(一般 2.0kg 高校 1.75kg) やり投 十種競技

女子(18 種目)

100m 200m 400m 800m 1500m 5000m 10000m 100mH 400mH

3000mSC 走高跳 棒高跳 走幅跳 三段跳 砲丸投(一般・高校 4.0kg 中学 2.721kg)

円盤投(1.0kg) やり投 七種競技

※ハンマー投競技については 11 月 3 日 (金) 大井陸上競技場で開催する。

※日本デフ U18 陸上競技選手権大会では学校対抗によるリレー種目 (4×100mR) も行う。

※三段跳 一般・U18 男子 10m～ 女子 9m～

※走高跳 一般・U18 男子 140 cm 女子 125 cm

※棒高跳 一般・U18 男子 220 cm 女子 160 cm

【競技日程】

1 1 月 3 日 (金) ハンマー投

1 1 月 4 日 (土) 100m 400m 1500m 10000m 110mH 100mH

走高跳 三段跳 砲丸投 やり投 七種 十種 4×100mリレー

1 1 月 5 日 (日) 200m 800m 5000m 400mH 3000m S C

棒高跳 走幅跳 円盤投 七種 十種 M i x リレー

1 2 対抗得点 1 位 5 点 2 位 4 点 3 位 3 点 4 位 2 点 ※欠場等場合 1 点

1 3 表彰対象 【チーム対抗】

総合1位～3位チームおよび、種目別1位～3位に対してメダルを授与。

※国歌演奏は実施しない。

【日本デフ(U18)陸上競技選手権大会】

男女各種目1位～3位にはメダルと賞状を授与する。

※ただし、2名出場の場合は1位のみメダルと賞状を、3名出場の場合は1位と2位にメダルと賞状を授与する。

※海外選手も表彰の対象とする。

1 4 参加資格 【チーム対抗】

各国のNF及びデフNFが発行する認知書を有する選手

【日本デフ(U18)陸上競技選手権大会】

2023年度日本陸上競技連盟登録競技者のうち、(1)～(3)のいずれかに該当する者。

(1) 一般社団法人日本デフ競技協会登録者

(2) 各地区ろう学校体育連盟登録者（中高生のみ）

(3) 主催者が参加を認めた一般競技者（条件あり）

※中高生競技者で本協会未登録者については、自動的に本協会登録者とする。

1 5 参加制限

1人の出場種目については制限しないが、参加申込後、欠場する場合は、欠場届を競技会前日（11月2日）までに日本デフ陸上競技協会競技運営委員会宛にメールで提出するか、競技会当日、競技開始時時刻60分前までに TIC（テクニカルインフォメーションセンター）へ提出しなければならない。

1 6 参加料

【国内選手】	一般	：	1種目 5,000 円（傷害保険料を含む）
	大学生	：	1種目 3,000 円（傷害保険料を含む）
	高校生以下	：	1種目 1,000 円（傷害保険料を含む）
	U18 リレー	：	1チーム 1,000 円（傷害保険料を含む）
【海外選手】	種目数に関わらず1名	：	10,000 円（日本¥での支払いとする）

1 7 申込方法について

(1) **10月6日（金）23：59**までに大会参加申込書（エントリーシート）をEメールに添付して送ること

送付先：一般社団法人日本デフ陸上競技協会 競技運営委員会宛

E-mail：games@j-daa.or.jp

(2) 参加料の振込先は下記の通り ※海外選手は別途案内にて通知する。

参加料は申込者（代表者）の名義で下記口座に振り込むこと。

銀行名：みずほ銀行 店名：横浜駅前支店

預金項目：普通 店番号：292 口座番号：2914438

口座名：「ニホンデフクジョウキョウキョウカイキョウキブ」

18 競技用具について

棒高跳ポールを除き、用器具は主催者が用意する物を使用するものとする。但し、持参した用具（やりのみ可とする）の使用を希望する者は、公式計測員の検査を受けて合格したものに限り、個人所有のものが使用できるが、当該用具は主催者で借り上げ、競技者全員が使用できるものとする。

- (1) 砲丸は 一般男子 7.260kg、高校男子 6.000kg、中学男子 5.000kg、
一般・高校女子 4.000kg、中学女子 2.721kg を使用する。
- (2) 円盤は 一般男子 2.000kg、高校男子 1.750kg、一般・高校女子 1.000kg を使用する。
- (3) やりは男子 800g、女子 600g を使用する。
- (4) ハンマー投 一般男子 7.260kg、高校男子 6.000kg 一般・高校女子 4.000kg を使用する。

19 ドーピングコントロール

国際陸上競技連盟アンチ・ドーピング規則および規程、もしくは日本アンチ・ドーピング規程に基づいて行われる。尚、本大会の前もしくは後のドーピング検査では、尿又は血液（或いは両方）の採取が行われる。該当者は指示に従って検査を受けること。尚、競技会時、ドーピング検査の対象となった場合、顔写真付きの身分証明書が必要となる。顔写真のついた学生証、社員証、運転免許証、顔写真が鮮明なパスポートコピーなどを持参すること。

●TUE申請

禁止表国際基準で定められる禁止物質・禁止方法を病気の治療目的で使わざるを得ない競技者は“治療使用特例(TUE)”の申請を行わなければならない。詳細については、日本陸上競技連盟 医事委員会のホームページ (<http://www.jaaf.or.jp/medical/index.html>)、又は日本アンチドーピング機構ホームページ (<http://www.playtruejapan.org/>) を確認すること。

●未成年競技者親権者からのドーピング検査に対する同意書の取得

2015年1月1日より、世界アンチ・ドーピング規程、国際基準、及び日本アンチ・ドーピング規程が改定され、未成年（18歳未満）競技者が競技会に参加する際、親権者からドーピング検査に関する同意書を取得する事が必要となる。①本大会に参加する未成年者は、HP (<http://www.j-daa.or.jp/jdaa/taikai>) にある同意書をダウンロードして熟読し、署名、捺印の上、その原本を大会に持参し、携帯すること。②未成年競技者はドーピング検査に指名された時に、原本をドーピング検査室にて NFR（大会医事代表）に提出すること。提出は未成年時に1回のみで、同意書の提出後に再びドーピング検査に指名された場合は、すでに原本を提出済みである事を NFR に申し出ること。会場において、原本の提出がなくとも、検査は行われるが、検査後7日以内に日本デフ陸上競技協会競技運営委員会に原本を提出すること。

20 聴覚障がい者への配慮事項

- (1)各競技所に日本語手話通訳、国際手話通訳を配置し審判等と円滑にコミュニケーションが取れるようにする。
- (2)スタート合図には、NSHI製光刺激スタートシステムを設置する。
- (3)フライングについても、フライング伝達装置にて選手に信号を送る。
- (4)情報保障として、大型スクリーンでの手話通訳（日本語対応手話）、字幕（英語）、記録速報、またスマートフォンを活用した文字情報（各国言語に対応）を提供する。

2.1 託児所の設置について

当大会日程期間中、託児所を設置します。

別紙、申込書（注意事項）をエントリー時に提出し、当日受付時に託児依頼書を提出すること。

※ 事前申し込み必須。当日は受け付けません。

※ 申し込み定数を超えた場合はお断りする場合があります。

2.2 宿泊、レセプション、開会式について

別紙、エントリーフォームに必要事項を記入し申し込みをお願いします。

※ 宿泊費の振込先は参加料と同じ口座へ、参加費と宿泊費は分けて振込むこと。

【宿泊】

令和5年10月31日（火）～11月6日（月） 国立オリンピック記念青少年総合センター
宿泊A棟

【レセプション】

令和5年11月2日（木） 18:00～20:00 国立オリンピック記念青少年総合センター
国際交流棟レセプションホール

【開会式】

令和5年11月3日（金祝） 17:00～18:00 京王プラザホテル新宿

※ 詳細は後日別途HPに掲載

2.3 その他

- (1) スパイクのピンの長さ、厚底シューズの規定については、2020年12月より適用されるWA規則に従ったものを使用すること。 ※詳細は当協会HP参照。 <http://www.j-daa.or.jp/jdaa/reinforcement>
- (2) ナンバーカードは、主催者が用意します。
- (3) 本大会は光刺激スタートランプを使用します。（短距離種目/ハードル種目/中長距離種目）
- (4) ユニフォームについて
当協会の個人登録者はユニフォームのデザインは問わないが、胸にチーム名・社名ネームがないものを着用すること。
- (5) 競技中に発生した傷害・疾病についての応急処置は主催者側にて行うが以降の責任は負わない。
- (6) （一社）日本デフ陸上競技協会ジュニア・ユース発掘事業を兼ねて実施する。
- (7) 大会の映像は、主催者の許可なく第三者がこれを使用すること（インターネット上において画像や動画を配信することを含む）を禁止する。
- (8) 駒沢競技場コンコースを活用し、各デフ競技団体のデフリンピック紹介ブースや、全国ろう学生懇談会などの学生団体とも連携を取り、手話・国際手話ミニ講座ブースなどを設置する。

2.4 お問い合わせ先

一般社団法人日本デフ陸上競技協会 競技運営委員会

E-mail : games@j-daa.or.jp

電話 : 045-620-9465

大会特設ページ http://www.j-daa.or.jp/jdaa/taikai_info/2023japand deaf